

2026年3月期 第3四半期 決算資料



2026年2月12日
イステー株式会社

減収減益

	連結	売上比	前年同期比	計画比
売上高	374.3億円	100.0%	99.2%	91.3%
営業利益	20.8億円	5.6%	114.0%	95.1%
経常利益	23.5億円	6.3%	114.7%	95.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	14.8億円	4.0%	64.8%	104.1%

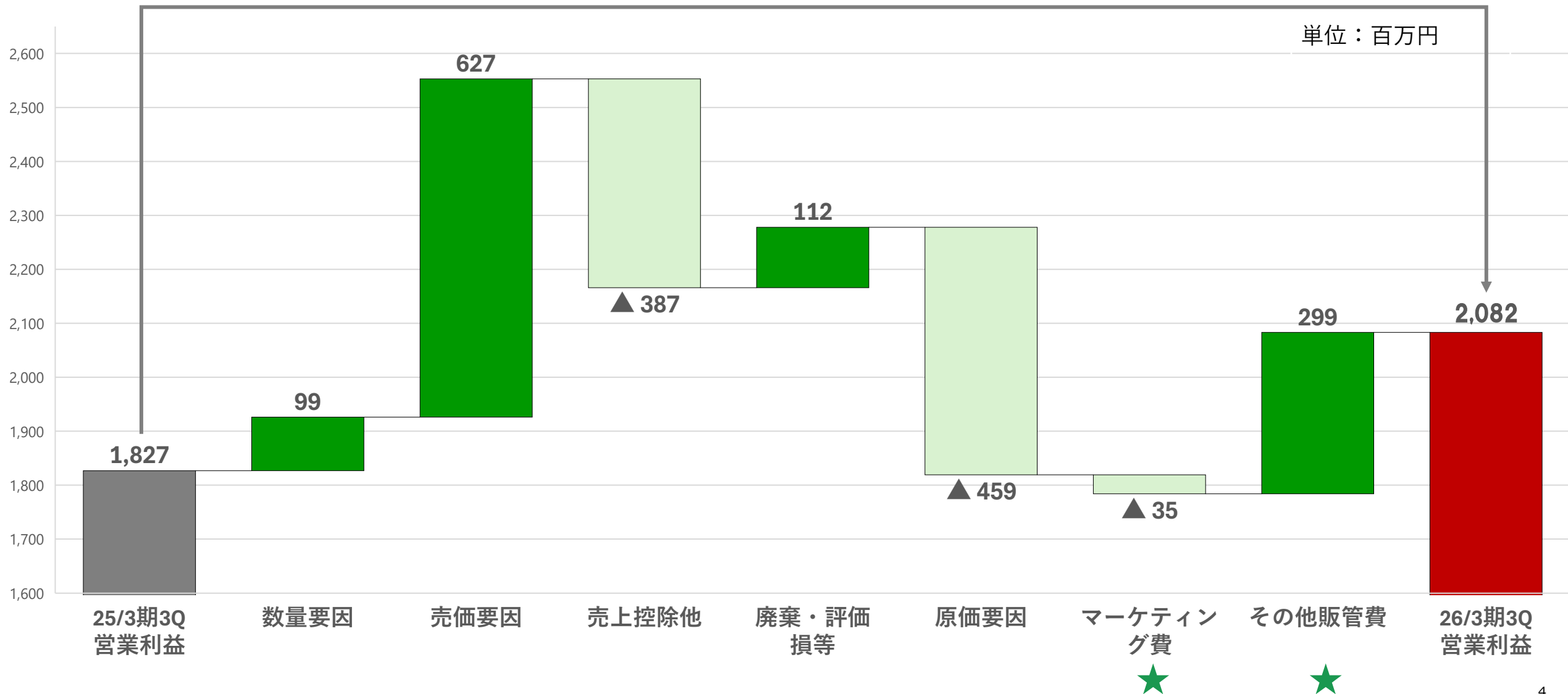
	2025.3月期		2026.3月期	
	実績	売上比	実績	売上比
売上高	377.4億円	100.0%	374.3億円	100.0%
売上原価	234.7億円	62.2%	231.7億円	61.9%
売上総利益	142.7億円	37.8%	142.6億円	38.1%
販売管理費	124.4億円	33.0%	121.8億円	32.5%
営業利益	18.2億円	4.8%	20.8億円	5.6%

カテゴリー		売上高	前年同期比	構成比
エアケア	(消臭芳香剤)	167.1億円	100.1%	44.6%
ペットケア	(猫用トイレ用品)	29.7億円	104.1%	7.9%
衣類ケア	(防虫剤)	47.4億円	94.5%	12.7%
ホームケア	(フードケア・クリーナー 他)	35.3億円	103.3%	9.5%
湿気ケア	(除湿剤)	21.0億円	88.1%	5.6%
サーモケア	(カイロ)	34.6億円	96.4%	9.3%
ハンドケア	(手袋)	39.0億円	103.4%	10.4%
合計		374.3億円	99.2%	100.0%

営業利益増減要因（前年同期差） 255百万円増加

★は、次ページで補足説明

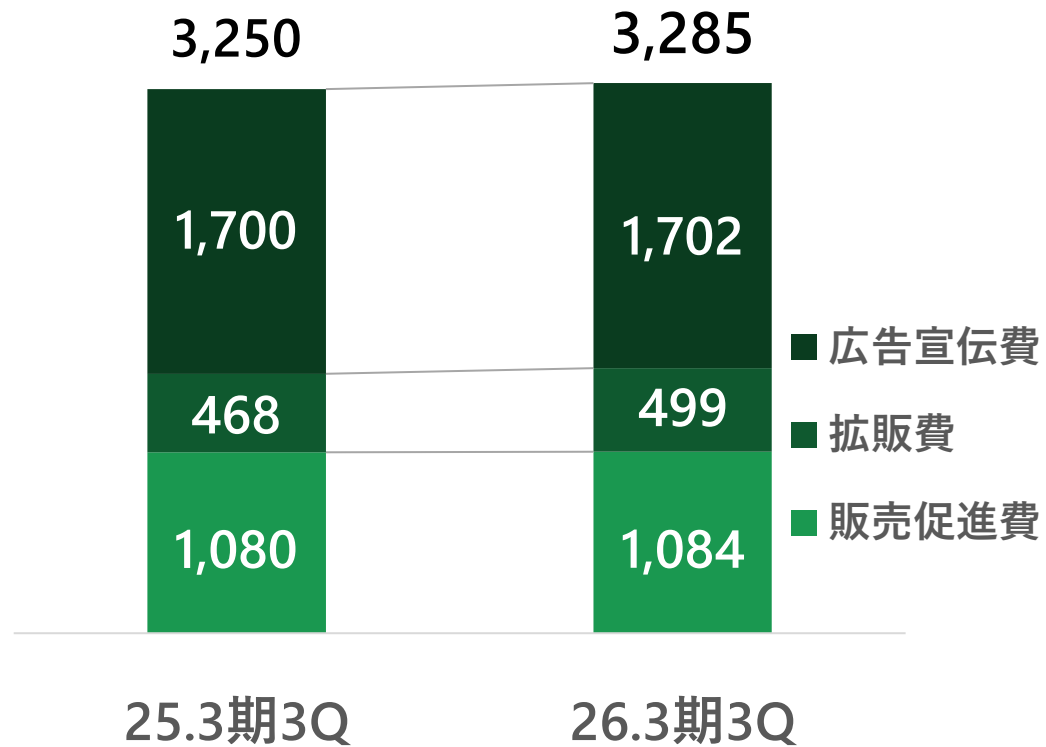
単位：百万円



2026.3月期3Q 販売管理費の内訳 <連結> 単位：百万円

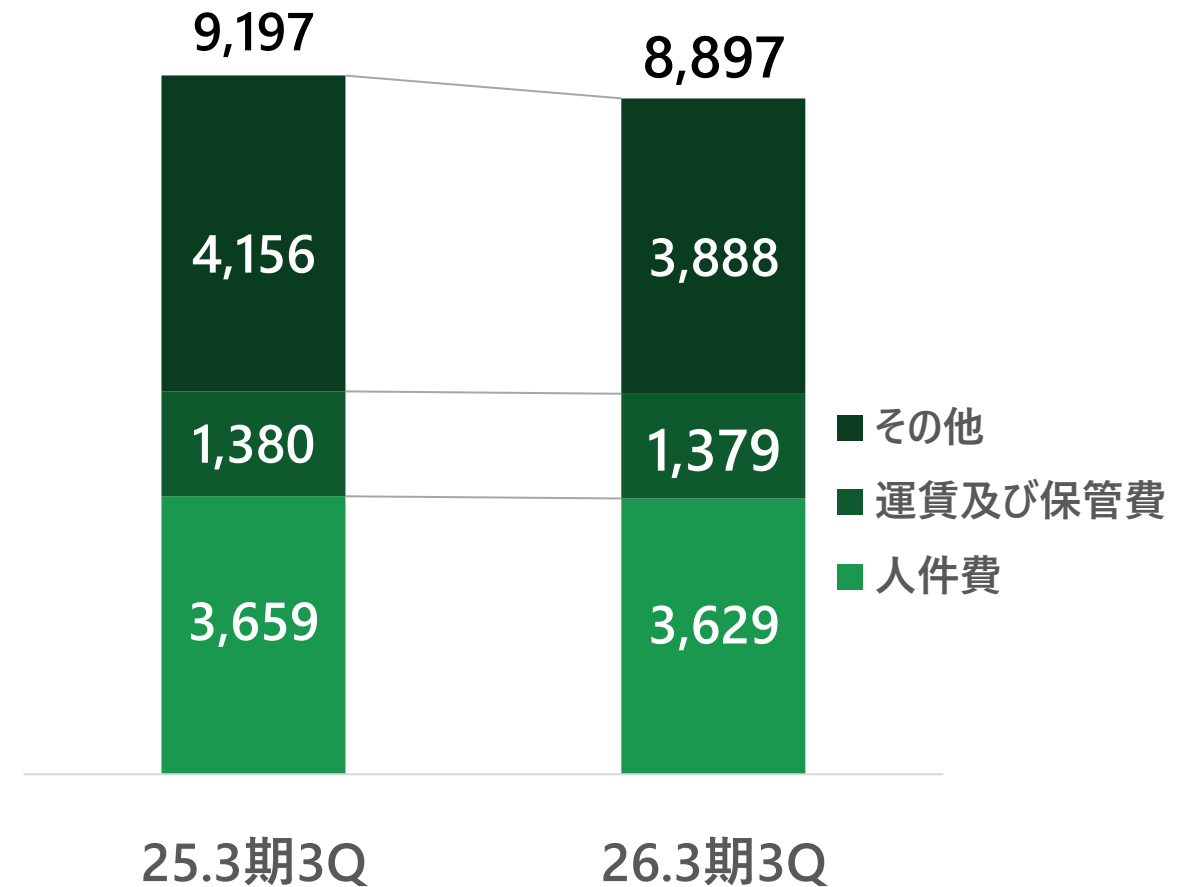
マーケティング費用

35百万円増加



マーケティング費以外（基盤強化等）

299百万円減少



2026.3月期3Q 業績サマリ

売上高は、「ニャンとも清潔トイレ」の増加や「米唐番」の伸長等が見られたものの、防虫剤や除湿剤、カイロが苦戦し前年同期比99.2%にとどまりました。利益面では、主力商品の値上げおよびコストダウン効果に加え、手数料等の販売管理費が抑制された結果、営業利益は前年同期比114.0%となりました。

< 売上高 >

- ・**エアケア**：「消臭力 Premium Aroma」や「消臭力クリアビーズ」の売上が増加しましたが、「消臭力」レギュラーシリーズが年末需要期の欠品等の影響により減少し、「Premium Aroma For Sleep 寝室用」「消臭力 コンパクトトイレ用」なども減少したことで、前年同期比では100.1%となりました。
- ・**ペットケア**：昨年6月に事業譲受を行った「ニャンとも清潔トイレ」の4-5月の売上が上乘せされたことにより、前年同期比104.1%となりました。
- ・**衣類ケア**：小売店の販売データによる秋の防虫剤市場（8-12月）は前年比94.5%※と縮小しました。当社は、“清潔感”と“シンプル”がテーマの「ムシューダNOTE」シリーズや新製品「ムシューダ ダニさん集まれ!」の売上増があったものの、「ネオパラエース」「ムシューダ 洋服ダンス用・引き出し用・クローゼット用」など既存の主力品が低迷し、売上は、前年同期比94.5%となりました。※株式会社インテージSRI+「防虫剤（人形用除く）推計販売規模金額」
- ・**ホームケア**：米価格高騰に伴う米の備蓄に対する意識向上により「米唐番」の需要が拡大し、ホームケア全体では前年同期比103.3%となりました。
- ・**サーモケア**：前シーズンの返品が減少したものの、残暑による今シーズン導入の遅れや、年末の暖冬の影響を受け、前年同期比96.4%となりました。

< 売上総利益 >

- ・エアケア高付加価値品や「米唐番」の数量増、一部主力商品の値上げやコストダウンによるプラスがあったものの、防虫剤や除湿剤の売上低迷、ペットケアのリバート増加により、売上総利益は、ほぼ前年同期並みとなりました。

< 販売管理費 >

- ・**その他販管費**：今期、成長に向けての研究費は増加しましたが、前期はパーパス策定に伴う制作費やコンサル費等の一時的な費用が発生していたため、前年同期より268百万円の減少となりました。
- ・**マーケティング費用**：新製品導入期および年末需要期に広告宣伝を積極投入したことで、前年同期より35百万円増加しました。
- ・**人件費**：給与は増加したものの役員報酬が減少したため、前年同期より29百万円減少しました。

増収減益

	連結	前年比
売上高	485億円	100.8%
営業利益	19億円	114.5%
経常利益	23億円	110.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	15億円	52.9%

年間配当 44円 予定 *配当性向 62.3%

<私たちのパーパス>

ここに響くアイデアで、
ふとした瞬間を、
ふふっと笑顔に。



エステ株式会社 <https://www.st-c.co.jp/>

【見通しに関する注意事項】当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、
記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。